

三ツ頭獅子の舞(真田氏館跡)

目次

- 2 「地域内分権」の確立に向けて
- 4 「上田市協働のまちづくり指針」を策定しました
- 6 健幸都市(スマートウエルネスシティ)をめざしてVol.2
- 8 ごみの減量化・再資源化にご協力ください
- 11 帰ってきたうめちゃん
- 12 情報ピックアップ
- 14 情報ア・ラ・カルト

- 20 上田のお宝発見!、健康幸せづくりプロジェクト①
- 21 情熱地域
- 22 施設イベント
- 24 サントミューゼ・ニュース
- 25 カンガルー・ニュース
- 26 まちの話題
- 28 幸村ものがたり~ NHK大河ドラマ「真田丸」への取組~



「地域内分権」の確立に向けて

平成18年3月の市町村合併以降、市では地域で活動する自治会や各種団体、住民の皆さんが一体となって地域課題の解決や地域の個性・特性を生かしたまちづくりに主体的に取り組む、市がその取組を支援する「地域内分権」の確立に向けた仕組みづくりに取り組んでいます。

この3月には3地域で「地域経営会議」が設立されるなど、最終段階を迎えている「地域内分権」の概要を紹介します。

◆地域の個性や特性が生かされ、住民が主役のまちづくりに向けて

市では、地域内分権の確立に向けて、次のとおり工程を経ながらその仕組みづくりを進めてきており、現在、最終工程と位置付ける「第4ステージ」を迎えています。

【地域内分権確立に向けた工程】

合併	工 程	主な取組内容
現在	第1ステージ (平成18年度)	地域自治センター及び地域協議会の設置 (まちづくり拠点の設置及び住民の意見やニーズを施策に反映する基礎づくり)
	第2ステージ (平成19～20年度)	わがまち魅力アップ応援事業の創設など (住民の主体的な取組を財政面から支援する地域予算の整備など)
	第3ステージ (平成21～23年度)	自治基本条例の制定など (自治を進める上での市の基本原則、市民・市議会・市の役割を明確化)
	第4ステージ (平成24～32年度)	住民自治組織の設立促進、地域担当職員の配置、地域予算の確立

◆地域内分権とは

○地域の裁量で決定できる住民自治の仕組みづくり

地域自治センターなど住民の身近なまちづくり活動拠点を中心に、地域協議会や地区自治会連合会区域など地域の一定のまとまりの範囲内で住民の皆さんがまちづくり組織(住民自治組織)をつくり、地域の裁量で地域課題の解決や地域活性化に主体的に取り組むことができる仕組みをつくるものです。市は人的、財政的にその取組を支援することにより、地域の個性や特性が生かされたまちづくりを市民協働で推進します。

※社会資本整備や全市民を対象にした事業など、市でなければならない(市がすべき)事業等はこれまでどおり市が行います。



◆なぜ地域内分権が必要なの？

①合併に対する住民不安の払拭

平成18年の市町村合併の際に住民から寄せられた「地域の個性の埋没」、「地域間格差」などを危惧する声に応えるものです。

②国の地方分権改革への対応

国において権限や財源の一部を地方自治体に移す「地方分権改革」が進められている中で、魅力あるまちづくりに地域力を一層強くする必要があります。

③複雑・多様化する住民ニーズ等への対応

行政に対する住民の皆さんのニーズが複雑・多様化しており、公正かつ一律的な行政サービスだけでは、きめ細かく、的確に応えることが難しくなっています。

◆地域内分権の推進でどうなるの？

①住民自らによる身近な地域の活性化

住民が自ら決定し、取り組むことができる環境を整えることで、住民が主体となった活力あるまちづくりが行われます。

②地域の実情に応じたきめ細かなまちづくりの推進

使途が限定されない(住民の意思で使える)交付金を制度化することにより、それぞれの地域の課題やニーズ、特性、実情等に合ったまちづくり、きめ細かな事業をより早く進めることができると考えられます。

③地域に対する愛着心の高まり

住民がまちづくりに直接かかわることによって、地域に対する意識や愛着心が高まります。

地域経営会議設立総会の様子



◆地域内分権第4ステージの取組

①住民自治組織の設立促進（※「今後の住民自治のあり方のイメージ」参照）

地域協議会や地区自治会連合会、小学校通学区など地域コミュニティの一定のまとまりの範囲で、自治会や各種市民活動団体等が連携・協力し合い、地域の個性や特性を生かしたまちづくりを自らの判断と責任の下で取り組む住民自治組織の設立を促進します。

この組織化などに当たり、「地域経営会議」を設立して検討を行います。

背景 少子高齢化や人口の減少等の社会情勢の変化などにより、将来的に自治会をはじめ各種団体等の活動や組織の継続・維持が困難になっていくことが懸念されています。

効果 様々な団体（住民）が広い範囲（複数の自治会）から参加することにより、多様な人材と知恵、アイデアが結集され、防災や福祉対策など地域で共通の課題を地域全体で解決していくことが可能となります。また、相互に連携・協力を図ることにより、地域力の一層の向上が期待されます

②地域担当職員の配置

住民自治組織の運営や活動の支援など地域の主体的な取組に対するきめ細かな相談や情報提供を行うほか、関係部局との調整など地域と行政を密接につなげる役割を担う「地域担当職員」を配置します。

③地域予算の確立

住民自治組織に対して使途の決定を地域の判断に委ねる「（仮称）地域づくり交付金」を導入する予定です。現在、制度設計を行っています。

◆「地域経営会議」とは

「地域経営会議」は、地域協議会の設置範囲の中で、住民と市が一堂に会し、地域の課題解決や将来的な住民自治のあり方などについて話し合う任意の組織です（組織名称は地域で検討）。

人口減少、少子高齢社会が急速に進む中で、今後の住民自治のあり方などについて、まずは「地域経営会議」での検討から始まります。

〈地域経営会議の主な役割〉

- ①地域内の取組や課題の情報共有 ②地域の課題解決等の検討 ③住民参加と広報活動
- ④住民自治の仕組みづくり（住民自治組織設立）の検討 ⑤地域まちづくり計画案の検討

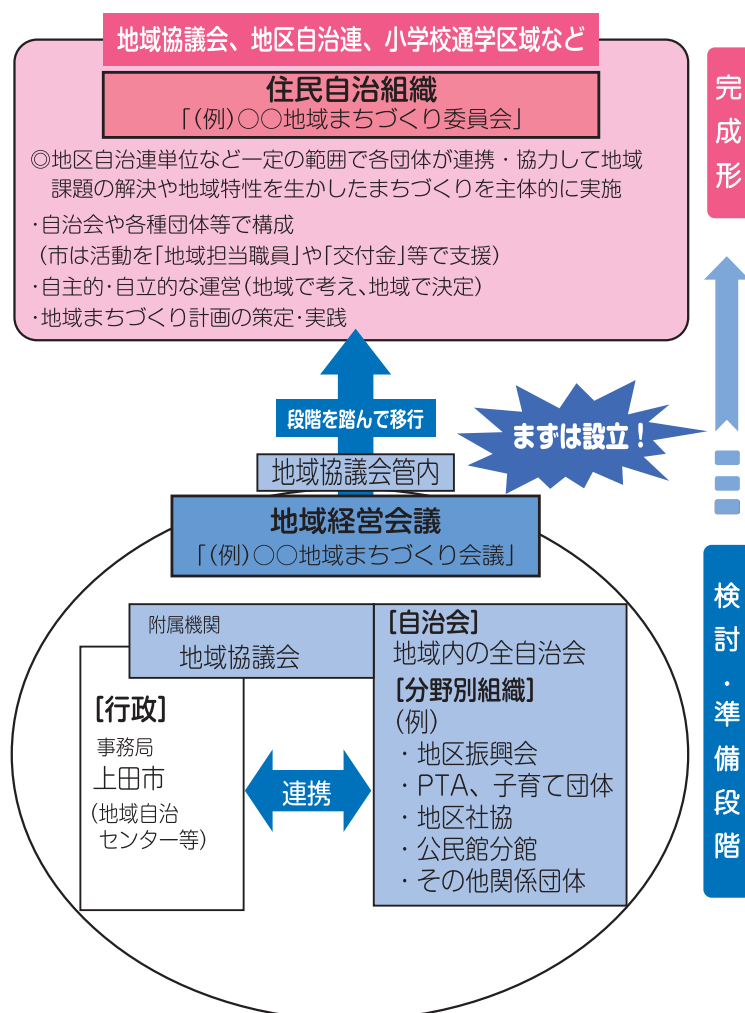
◆「地域経営会議」 神科・豊殿、川西、丸子地域で設立

平成26年度は、神科・豊殿、川西、丸子の3地域を地域内分権推進のモデル地区の候補として住民の皆さんとともに検討を重ね、3月に「地域経営会議」が、自治会や地域協議会、各種団体等の皆さんによって、それぞれ設立されました。今後は、このほかの地域でも地域経営会議の設立に向けて住民の皆さんとの話し合いを進めていきます。

地域	組織名称	組織構成	事務局
神科・豊殿	神科・豊殿住民自治組織設立準備会	自治会、地域協議会、地区振興団体	豊殿地域自治センター
川 西	川西まちづくり委員会準備会	自治会、地域協議会	川西地域自治センター
丸 子	丸子まちづくり会議準備会	自治会、地域協議会、各種団体ほか	丸子地域自治センター

今後の住民自治のあり方のイメージ

（地域経営会議から住民自治組織へ）



「上田市協働のまちづくり指針」を策定しました ～住みたいまちをみんなで作ろう～

平成23年施行の「上田市自治基本条例」では、上田市をもっと暮らしやすいまちにするため、市民・市議会・市の三者が協力してまちづくりを進めることを定めています。

この条例の基本理念の一つである「協働」の推進に向け、その効果やルール、必要な環境づくり等の基本的事項を市と市民が共有し、協働によるまちづくりの一層の推進につなげることを目的として、平成26年度、市民協働指針策定に向けた検討を進めてきました。

3月12日、市民10名による「市民協働指針検討委員会」から市長に対し、指針案を提言いただき、これを尊重し「上田市協働のまちづくり指針」を策定しましたので、その概要をお知らせします。



指針の趣旨

さまざまな人や組織が、協働の考え方やルールなど基本的事項を共有するため、次の内容を盛り込んでいます。



◎「協働のめざすもの」

なぜ協働が必要なのか、協働によってどのような効果が期待できるのかを示しています。

◎「協働の進め方」

地域課題の解決や魅力あるまちづくりを、協働の手法によって進めるためのルール、手順を示しています。

◎「協働推進のための環境づくり」

協働を推進していくための市の取組を示しています。

1 協働のめざすもの

協働とは…共通する課題の解決や目的の実現のため、互いの特性を認め、対等な立場で役割分担を行いながら協力し、主体的に活動することです。

◎なぜ協働が必要か………地域課題を解決し、住みよい魅力あるまちづくりを進めていくためには、市だけでなく、さまざまな人や組織が、それぞれの力を大いに発揮することで、みんなの力を大きなエネルギーにしていくことが必要です。

◎協働で期待される効果…お互いの特性や得意分野を生かし、ネットワークを利用することで、幅広い事業展開ができ、課題解決や魅力あるまちづくりに高い効果が発揮されます。

2 協働の進め方

協働はそれ自体が**目的ではなく手法**であり、「上田をもっとよくする」ため、対話を重ねながらこの原則を尊重し、主体的に活動することが必要です。

◎協働の基本原則(ルール)

協働を進めるための原則

- ①対等の立場………それぞれの主体が対等の関係に立ち、共通の課題に対して相互の合意により役割を分担する
- ②自主性の尊重………互いに依存するのではなく、自立し主体的に活動する
- ③目的の共有………課題・目的を明確にし、共通した認識を持つ
- ④相互の理解………互いの特質を尊重し、違いを認め合い、理解する
- ⑤情報の公開・共有………協働の内容・評価の情報を公開し、共有する

◎協働の領域と形態

公共的な課題解決やまちづくりについて、市民や市民活動団体等が主体的に担うもの、市が主体的に担うもの、市民や市民活動団体等と市が協力して担うものがあります。市民や市民活動団体等と市が協力する領域を市民協働としています。

また、協働によるまちづくりには、進める内容などにより、さまざまな形態が考えられます。



[協働の領域図]

<市民の領域>		協働の領域			<行政の領域>
A 市民等が主体的に行動する	B 市民等の主体的な活動で市が協力する	C 市民等と市がそれぞれの主体性のもとに連携・協力する	D 市の主体的な活動で市民等の協力・参加で行う	E 市の責任と主体性によって処理する	

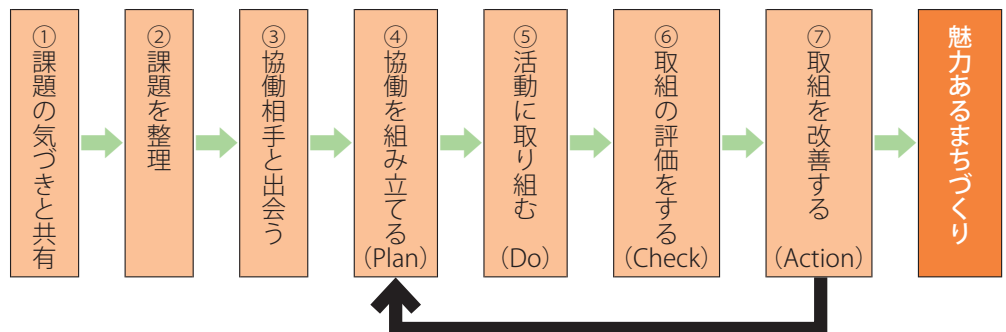
(参考:横浜市協働推進の基本指針など)

市民団体等と市との協働の主な形態

協働の形態	内 容	領域
補助	市民活動団体等が主体的に行う事業に、市が財政的支援を行う形態 (例) わがまち魅力アップ応援事業など	B
後援	市民活動団体等が主体的に行う事業に、市が名義の使用を認めて事業を後押しする形態 (例) 市民が主催するスポーツ大会など	B
共催	市民活動団体等と市が共に共催者となり事業を行う形態 (例) シンポジウムなどの共同開催など	C
事業協力・支援	市民活動団体等と市などが、一定期間継続的な関係で協力し合う形態 (例) 信州ふるさと道ふれあい事業(道路アダプトシステム)など	C
情報提供・交換	それぞれが持つ情報を提供し合い、それを活用する形態	C
実行委員会	市民活動団体等と市が、実行委員会を組織し事業を行う形態 (例) まつり実行委員会など	C
政策提言	市民活動団体等が持つ専門知識などから生まれる施策を市に提案し、政策形成に取り入れる形態 (例) 各種審議会など	D
委託	より効果的に実施するため、すぐれた特性を持つ市民活動団体等に市の事業を委ねる形態 (例) 施設の管理委託など	D

◎協働を活用する流れ(進め方)

どのような主体でもこの手順で協働を進めることが可能です(④～⑦PDCAサイクル)。



3 協働推進のための環境づくり

様々な人や組織それぞれがまちづくりの担い手として協働を進めるために、市では次のとおり環境づくりに取り組んでいます。

①推進体制づくり

- ・市の体制強化……庁内各課所に「協働推進員(仮称)」の設置、相談を行いやすい体制づくり
その他、市職員の意識強化、市民と市職員の意識共有、財政支援・制度検討

②情報共有と市民活動への支援

- ・市民活動の支援…市民協働サポートセンター(仮称)設置の検討
その他、情報収集・提供と共有化、活動拠点の機能強化、地域内分権の確立

③人材育成

- ・人材活用制度の検討…地域づくりサポーター(仮称)の創出、人材バンク制度の検討
その他、普及啓発、自治意識の向上

今後はこの指針に基づき、協働の理解と実践によって、もっと住みよいまちづくりを進めていきます。

健康寿命を延ばすため、健康維持・向上するための代表的な運動はウォーキングです！

●ウォーキングは年齢に関係なくできる手軽な運動

気軽に始められる運動のひとつに、「歩く」ことがあります。ウォーキングは有酸素性運動を代表する運動ですが、日常生活のなかで「歩く」ことを取り入れることで様々な効果が期待できます。

○生活習慣病予防

全身運動で体全体を活性化させることにより、生活習慣病の予防や改善に有効です。

○筋肉の強化・骨粗しょう症の予防

足腰の筋肉や骨が強化され、転倒予防や骨粗しょう症の予防、腰痛の予防にもなります。

○心肺機能向上

有酸素性運動を継続することで、心肺の持久力がアップします。

○老化の防止

様々な筋肉を動かしながら歩くので、脳や神経の働きを活性化し、老化の防止に役立ちます。

○ストレスの解消

血液の循環が脳に刺激を与え、自律神経の働きを安定させたり、ストレスの解消にもなります。

※治療中の疾患等がある方は、必ず主治医と相談してからウォーキングをはじめましょう。



●まずは1日“6,000歩以上”を目標に！

平成23年の市のアンケート調査では、市民の皆さんの1日の平均歩数は5,000歩台の回答が一番多く、国の平均歩数である男性7,000歩、女性6,000歩を下回る結果でした。まずは1日6,000歩以上を目標にして歩いてみましょう！

●6月から「健康づくりチャレンジポイント制度」が始まります

市では、6月から市民の皆さんが日常生活の中で健康について考え、楽しく健康づくりに取り組むきっかけとなることを目的とした「上田市健康づくりチャレンジポイント制度」を始めます。

毎日のウォーキングをはじめ、対象となる健康づくりの催しや講座に参加したり、各種健診(検診)を受診したりすることでポイントを集め、施設無料利用券等との交換ができるようになります(詳細は、6月に全戸配布予定のパンフレットをご覧ください)。

健康づくりチャレンジポイント制度スタートイベント

5月16日(土)「健幸ときめきウォーキング」 新緑の国分寺 開催

信濃国分寺史跡公園をスタートし、国分寺周辺で季節の花や緑を楽しみながら60分程度歩きます。

どなたでも参加ができます。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

日時 5月16日(土)9:30~11:00(受付9:15~)

集合場所 信濃国分寺史跡公園

※広報うえだ4月16日号では「神川地区公民館」とお知らせしましたが上記に変更しました。お詫びし訂正します。

参加費 無料

申し込み 5月15日(金)までに、電話で下記へ。

その他 小雨決行。駐車場が限られますので、なるべく公共交通機関等でお越しください(信濃国分寺駅から徒歩で約5分)。

問 健康推進課 TEL28・7123

NPO クラブUSC TEL26・5320

上田城甲冑隊も出陣！



★当日ウォーキングで歩くコース(予定)を紹介します

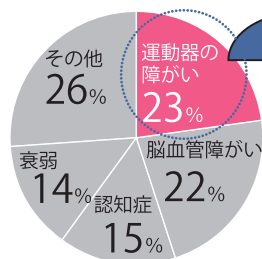


今からはじめるロコモ・サルコペニア予防～いつまでも自分の足で歩くために～

●寝たきりや要介護のリスクにもつながる“ロコモティブシンドローム(通称ロコモ)”

ロコモティブシンドローム(運動器症候群)は、筋肉や骨、関節、軟骨、椎間板など体の器官や組織が衰えている、または衰え始めている状態で、略して「ロコモ」と呼ばれています。運動器はそれぞれが連携して働いているので、どれか一つが悪くても身体はうまく動かなかったり、放っておくと日常生活に支障をきたすこともあります。

要介護・要支援になった原因 (平成22年厚生労働省国民生活基礎調査より)



骨や関節の病気

バランス能力の低下

筋力低下

・脊柱管狭窄症
・変形性膝関節症
・骨粗しょう症 など

転倒のリスクが高い原因に

●ロコモにもつながる“サルコペニア”…筋肉の減少は30歳代からはじまっています

「サルコペニア」とは、「筋肉量の減少に加え、身体機能の低下あるいは筋力低下のいずれかを伴うこと」をいいます。筋肉の量は20歳代がピークで、30歳を過ぎると減少していきます。筋肉が少なくなると体を支えられずに、転倒のリスクや、活動能力の低下原因となります。

ロコモ・サルコペニア予防に

～ゆっくりスクワット～

- ①両足を肩幅に開く
- ②上体をやや前傾しながら両手を前にあげ、椅子に腰を掛けるようにゆっくり腰をおろす
- ③椅子の座面に太ももの裏が少し触れたところで動きを止める
- ④ゆっくり5秒かけて腰を下げ、5秒で立ち上がる動作を10回繰り返す(膝痛のある方は、痛みが出ない角度、または少ない回数から始めてみましょう)



ひとまちげんき・健康プラザで実施している 運動講座・教室

●カラダ元気℃(げんきど)測定

－自分の身体を知るために！－

今の体力を知るために、下肢筋力、持久力などを測定します。体組成測定では体の部位別の筋肉量や体脂肪量がわかります！

日時 月2回、午前又は午後

対象 80歳以下の市民

定員 1回12名(要事前予約)

●出張！かんたんカラダ元気℃測定

－近くの公民館・集会所でも体力測定などができます！－

体組成測定や体力測定、自宅でできる運動も紹介します！

対象 おおむね40～70歳代の方(自治会やグループ等)

日時 日程や内容等は、要相談

●ひとまちげんきクラブ

◎足腰元気教室一気楽に・楽しく・運動を体験！－

自宅で行える全身運動を実践、筋力の維持向上をめざします。

日時 毎月第1水曜日9:30～11:00(予約不要)

対象 50歳以上の市民

◎歩いて健康一気軽にみんなで楽しく歩きましょう！－

7月・10月には市内散策ウォークをします。1～3月は室内で実施します。

日時 毎月第3水曜日9:30～11:00(予約不要)

対象 どなたでも

問 健康推進課 TEL28・7123

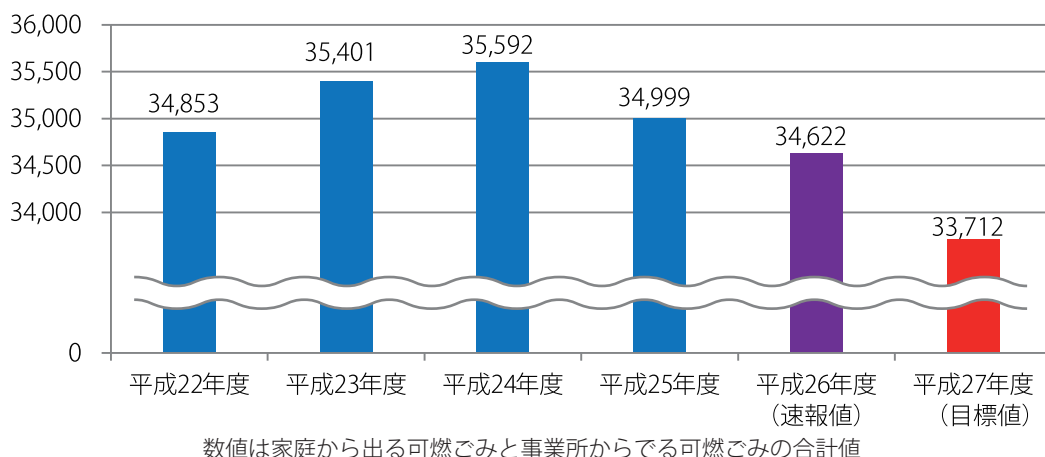
市では、重要施策の一つとして「可燃ごみの減量化」に取り組んでいます。近年、市から排出される可燃ごみは減量傾向にあります。今年度の目標値に達するためには更なる減量が必要です。このため、今年度はこれまでの取組に加え、「生ごみの減量化に向けた取組」を重点的に進めていきます。引き続き可燃ごみの減量化にご協力をお願いします。

可燃ごみの処理量

市では、平成26年2月から「新たな取組」として、「分別回収の徹底(雑がみ回収袋の導入)」と、「生ごみの減量化」を始めました。その結果、平成26年度の可燃ごみの処理量は、前年度に比べて377 t 減量し、34,622 t となりました。

市民や事業所の皆様のご協力により一定の効果が表れていますが、平成27年度の減量化目標値33,712 t を達成するためには、あと910 t の減量が必要です。

上田市可燃ごみ処理量の推移(単位: t)

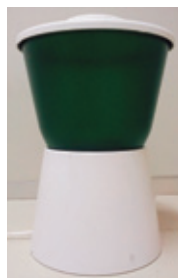


「通風乾燥型生ごみ処理機」モニターの実験結果

市が平成25年6月に「家庭から排出される可燃ごみ」を調査したところ、半分以上が生ごみでした。また、生ごみの70~80%は水分であると言われており、生ごみの水分を減らすことが可燃ごみの減量化に結びつきます。このため、「生ごみ減量化機器」の一つである「通風乾燥型生ごみ処理機」の減量効果などを検証しました。

1 「通風乾燥型生ごみ処理機」を使用したモニター実験を行いました

市では、「生ごみ減量化機器」の普及を目指し、平成26年9月から平成27年2月まで「通風乾燥型生ごみ処理機」を使用したモニター実験を行いました。60人の方に市民モニターとして、生ごみの減量化に取り組んでいただきました。



通風乾燥型生ごみ処理機

2 実験結果の報告

モニターの皆様が記録した6か月分のデータや感想を報告します。

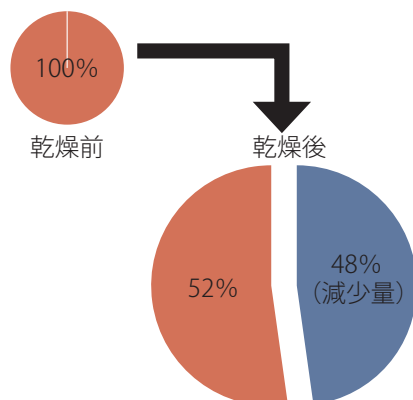
○実験の内容

- 1 使用機器** 通風乾燥型生ごみ処理機
- 2 機器の概要** ファンの風の力で生ごみを乾燥します
- 3 実験内容**
 - (1)乾燥前・後の生ごみの重さを計量し、減少量を確認しました
 - (2)家庭での使いやすさを確認しました
- 4 実験期間** 平成26年9月~平成27年2月(6か月間)
- 5 モニターの人数別世帯数**

世帯人数	1名	2名	3名	4名	5名	6名	7名	計
世帯数	2世帯	15世帯	16世帯	18世帯	4世帯	3世帯	2世帯	60世帯

報告1

生ごみは平均48%減量しました



各月の減少量

年 月	減少量 (%)
平成26年 9月	50.2
10月	48.7
11月	47.7
12月	46.5
平成27年 1月	45.7
2月	47.4
(平均値)	47.7

各月の減少量を見ると、暖かい季節のほうが寒い季節に比べて減少量が多いという結果が得られました。「通風乾燥型生ごみ処理機」は、ファンの風の力により生ごみを乾燥させますが、熱風による乾燥ではないため、寒い季節は減少量が少なかったと考えられます。

しかし、最大減少量と最小減少量の差は4.5%であるため、季節に関わらず一定の減量ができると考えられます。

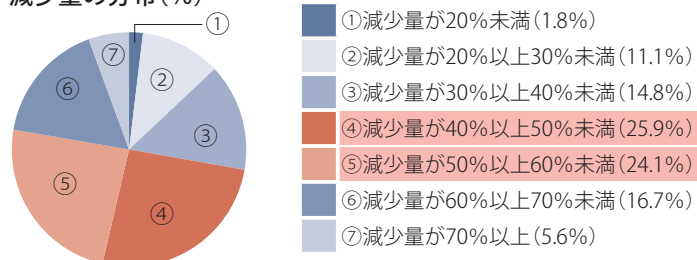
○最大減少量 50.2% (平成26年9月)

○最少減少量 45.7% (平成27年1月)

報告2

ほぼ半数の世帯が40～60%の減量となりました

減少量の分布 (%)



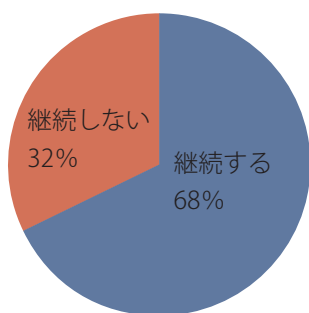
減少量は「1回に乾燥させる生ゴミの量」や「機器の設置場所」など、世帯によって条件が異なるため単純比較はできませんが、1回に乾燥させる量が少ない方が減少量も大きくなりました。

また、生ごみの乾燥を促進するため「乾燥前に生ごみを細かく刻む」、「食材をわけて乾燥させる」などの工夫を実践している方もいました。

報告3

約7割の方が、「通風乾燥型生ごみ処理機」の継続利用を希望しています

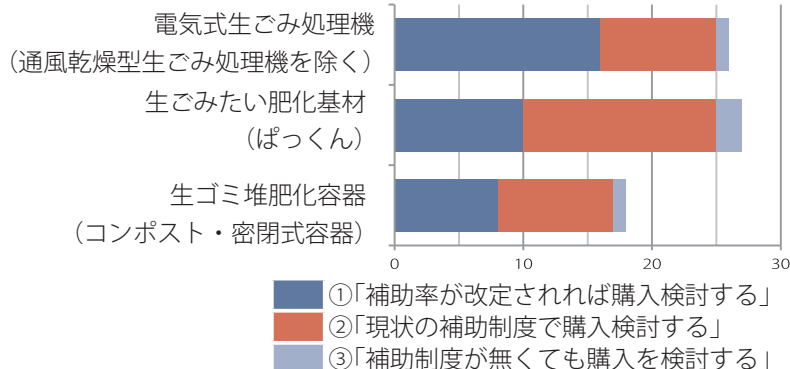
通風乾燥型生ごみ処理機の
継続利用の希望状況 (%)



今後も「通風乾燥型生ごみ処理機」を継続して使用したいかお聞きしたところ、7割弱の方が継続を希望する結果になりました。

その他の生ごみ減量化機器購入希望

(単位：人)



「通風乾燥型生ごみ処理機」での減量を「継続しない」と回答された方のうちの7割は「他の方式の生ごみ減量化機器の購入検討をする」と回答しています。このため「通風乾燥型生ごみ処理機」には十分に満足いただけなかった方でも、生ごみ減量については、他の行動等を検討されている方が多いことがわかります。

市では、モニター実験の結果を踏まえ、「生ごみの減量化」を進めるため、「ごみ減量化機器購入費補助金」の拡充や、資源の循環を目的とした新たな取組として「やさいまる事業(詳細は10ページ)」を実施することとしました。

ごみ減量化機器を購入すると補助金が出ます

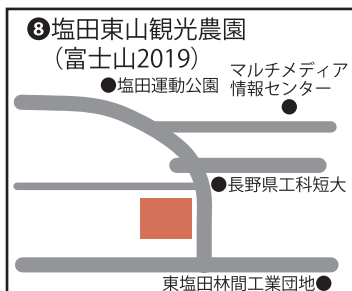
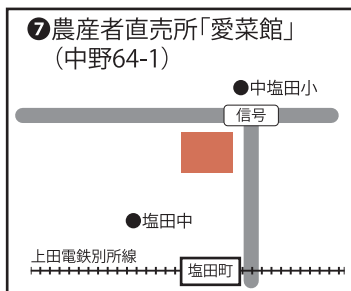
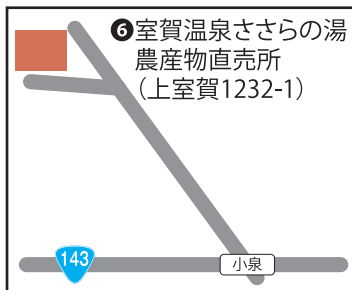
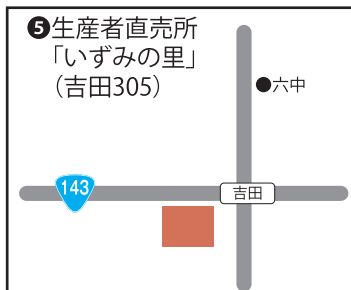
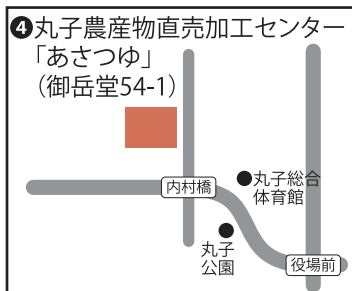
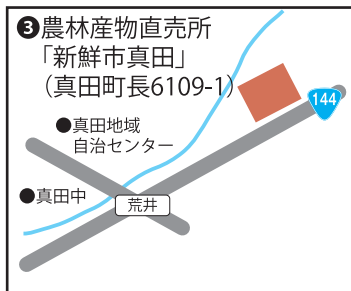
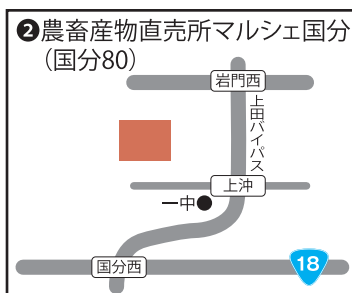
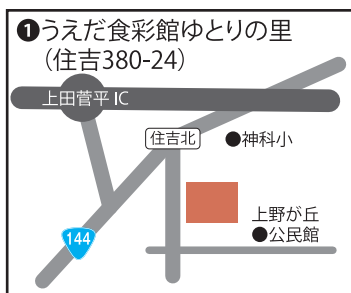
生ごみの減量化機器を購入した場合、市からの補助金が出ます。また、ごみ減量化基材「ぱっくん」は4月1日から無料配布しています。それぞれのライフスタイルに応じて、積極的に活用してください。

詳しくは、「広報うえだ4月1日号」をご覧ください。

「やさいまる事業」が5月1日から始まります



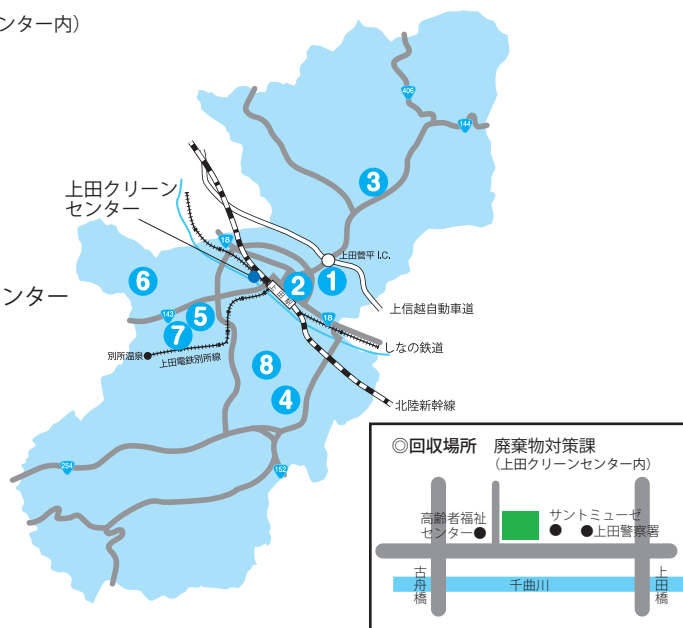
◆ポイントを野菜等と交換できる直売所
(乾燥生ごみ回収は行いません)



●「やさいまる事業」とは

家庭から出る「生ごみ」を、電気式等の生ごみ処理機やぱっくんで処理し、乾燥生ごみや終了した基材(ぱっくん)を市が回収した後、JA堆肥センターで堆肥化し、農地に還元して野菜づくり等に活用する「資源の循環」と「地産池消」を目指した仕組みです。

市民の皆さんが処理した乾燥生ごみや処理後の基材を市に持ち込むとポイントが貯まり、市内JA直売所でポイントと野菜等が交換できます。



●ポイントの取得・交換方法

【ポイント利用の流れ】

- ①「生ごみ」を生ごみ処理機やぱっくんで処理する
- ②「乾燥生ごみ」や「処理後の基材(ぱっくん)」を透明なビニール袋に詰める
- ③廃棄物対策課に持ち込みポイントを貯める
- ④JA直売所8店舗でポイントを野菜等と交換する

【対象者】 会員登録をした上田市民

(最初の持ち込みの時に登録してください)

【回収物】

- (ア)電気式等生ごみ処理機による乾燥生ごみ
- (イ)終了した「ごみ減量化基材(ぱっくん)」

【回収場所】 廃棄物対策課(上田クリーンセンター内)

【回収日時】 毎週水曜日 午前10時～午後3時

【ポイント】

- 持込1回(1kg以上)につき1ポイント
- 「ぱっくん」の場合は、5ポイント
- (ただし、ぱっくんの持ち込みは1か月に1回まで)
- 累計5ポイントで、JA直売所で500円分の野菜等と交換

●ご注意ください

- ・家庭から出る生ごみのみが対象です。会社やお店から出た生ごみ(事業系)の持ち込みはできません。
- ・回収物(ア)の生ごみは十分処理をして、よく乾いた状態でお出ください。袋に入れた乾燥生ごみをゆするとカサカサと音が鳴る状態が目安です。

シリーズ第2弾 帰ってきた うめちゃん！ ⑨

フィルムコミッション(FC)の事務局へやって来た真田うめちゃん。
いつも元気なうめちゃんですが、今日はなんだか悲しげです…。



上田が舞台!!映画『おかあさんの木』公開

日時 6月6日(出)～ **場所** TOHOシネマズ上田(アリオ上田内)
当日券 一般1,800円ほか
原作 おおかわえつ お 大川悦生「おかあさんの木」(ポプラ社刊)
監督・脚本 いそむらいつみち 磯村一路 **出演** すずききょうか 鈴木京香、しだ みらい 志田未来、みうらたかひろ 三浦貴大

うめ ぐすん…(涙)

FC うめちゃん、どうしたの!?

うめ 「おかあさんの木」という本を読んだんです。悲しくて涙がとまりません…。お母さんも子どもの頃に読んで、とても感動したって。

FC 40年も前から国語の教科書に採用されてきたお話だからね。実は、この「おかあさんの木」が映画になったんだよ。

うめ 上田でロケしたの?

FC 残念ながら、撮影は行なわれなかったけれど、上田市とは深い縁があってね。原作者の大川悦生さんは坂城町の生まれで上田高校出身なんだ。そこで映画の「おかあさん」は大川さんの母親をモデルに、舞台が上田に設定されたんだ。

うめ 今までのロケ作品と違って、今度はよその町が上田として登場するんだね。

FC それだけじゃないよ。映画のなかには上田の方言が使われていたり、冠婚葬祭など当時の暮らしがこの地方にならって再現されていたり、細部にまでこだわってつくられたというから楽しみだね。

うめ 戦時中の上田のまちはどんな景色だったのかな。うめも早く映画が見たいです!

FC この映画のプロデューサーも小学生の頃に「おかあさんの木」を読んで、やっぱり深い感銘を受けたというよ。今の仕事に就いて、必ず映画化しようと決めていたらしい。それほど大きな影響力をもつ素晴らしい作品なんだ。戦後70年を迎えるにふさわしい映画だね。

うめ おじいちゃんから戦争の話を聞いても、あまりピンとこなかったけれど、うめも「おかあさんの木」には本当に衝撃を受けました。

FC 平和ってありがたいよね。公開は来月だから、よろしくね!

うめ はいっ!家族みんなで見に行きます。でも、絶対泣いちゃうからハンカチ忘れないようにしないとね(再び涙…)。



(C)2015「おかあさんの木」製作委員会

『おかあさんの木』 前売券発売中

観光会館1階売店で販売中です。今回は1人1,000円で鑑賞できるお得なペアチケットを用意しました。ぜひお買い求めください。

料金 一般1,400円、ペアチケット2,000円



オール上田ロケ MV(ミュージックビデオ)情報

最新ロケ作品となる、乃木坂46の新曲『キミは僕と会わない方がよかったのかな』が、11thシングル『命は美しい』(Type-C)のカップリング曲として発売されました。撮影は今年2月、かすかに雪が舞う寒空のなか市内各所で行われました。馴染みのある上田の町並みが、ストーリー仕立ての映像でお楽しみいただけます。

ロケ地 上田駅お城口、温泉口水辺プラザ、海野町商店街ほか

■信州ロケ地マップ

県内で撮影された映画を通じて長野県の魅力を紹介する「信州ロケ地マップ」が、この春、長野駅ビルMIDORI旧館3階レストスペース壁面に設置されることになりました。信州上田FCの情報も掲載されています。お立ち寄り際には、チェックしてみてください。

☎ 信州上田フィルムコミッション(☎ 観光課内) TEL23・5408

情報 ピックアップ

催し 信州国際音楽村開村28周年記念 信州ルネッサンス2015

信州国際音楽村のオープン記念として、コンサートやイベントを9日間にわたり開催！第一線で活躍中のアーティストはもちろん、これから大きく羽ばたく若手アーティストが多数登場します。信州上田の、初夏の自然の中、存分にお楽しみください。

目玉 イベント

☆ホールこだまプレミアコンサート ○ばんばひろふみスペシャルナイト

日時 6月6日(土)19:00～
出演 ばんばひろふみ
料金 前売券4,000円(当日券4,500円)

○杉田二郎アフタヌーンスペシャル

日時 6月7日(日)15:00～
出演 杉田二郎
料金 前売券4,000円(当日券4,500円)

◇その他の主なイベント

星空オペラ&星空コンサート モーツァルト オペラ「劇場支配人」

日時 5月30日(土)19:00～
KODAMAピアノお披露目コンサート 金子三勇士ピアノリサイタル

日時 5月31日(日)14:00～

寄席普及公演(落語、大神楽曲芸、紙切り)

日時 6月2日(火)19:00～

※期間中毎日イベントあり。詳細は、信州国際音楽村ホームページ
(<http://www.ongakumura.jp/>)をご覧ください。

☎ 音楽祭実行委員会(信州国際音楽村内) TEL42-3436

上田市役所
TEL.22・4100(代) FAX.25・4100(代)
丸子地域自治センター
TEL.42・3100(代) FAX.43・3666(代)
真田地域自治センター
TEL.72・2200(代) FAX.72・4140(代)
武石地域自治センター
TEL.85・2311(代) FAX.85・2313(代)

信州国際音楽村開村28周年記念 信州ルネッサンス2015・ルネッサンスウィーク イベントスケジュール

5/30(土)	19:00	星空オペラ モーツァルト《劇場支配人》 と星空コンサート
5/31(日)	14:00	金子三勇士ピアノリサイタル
6/1(月)	11:00	ピアノと語りあふる会(夢の世界)
6/2(火)	14:00	美しい日本の心 ～中山晋平、海苔屋の歌～
6/2(火)	19:00	寄席普及公演 落語、大神楽曲芸、紙切り
6/3(水)	18:30	寄席普及公演 ～初夏の夜に集って～
6/4(木)	19:00	金子三勇士ピアノリサイタル ～アコースティック・ピアノ・コンサート～
6/5(金)	11:00	うたのまち ～子どもたちの音楽会～
6/5(金)	19:00	うたのまち ～子どもたちの音楽会～
6/6(土)	10:00-17:00	信州ルネッサンス2015 野外フェスティバル
6/6(土)	19:00	ばんばひろふみスペシャルナイト
6/7(日)	15:00	杉田二郎アフタヌーンスペシャル

催し サパトス、ミニSLほかイベント多数 第21回丸窓まつり

特別ゲストとして、信州上田観光大使サパトスがイベントに参加します。その他にもミニSLなど色々な企画がありますので、ご家族でお越しください。

日時 5月5日(火・祝)10:00～15:00

場所 下之郷駅車庫(下之郷駅隣)

内容 5200系ステンレスカーの展示、6000系運転席で記念撮影、プラレール広場で遊ぼう！、鉄道資料館の開放、鉄道模型運転、臨時列車運行など

◇丸窓まつり限定1日フリー切符発売

内容 上田駅、下之郷駅、別所温泉駅(9:00～17:00)

料金 中学生以上1,000円(通常は1,180円。当日限り有効)※小学生以下は無料(当日のみ)

集合場所 お車でお越しの方は、大学前駅、中野駅、舞田駅のパーク＆ライド駐車場を利用ください。

※開催内容が変更となる場合があります。

詳しくは下記へ問い合わせいただくか、「上田電鉄ホームページ」をご覧ください。

☎ 上田電鉄運輸部 TEL39・7117(平日9:00～17:00)

(☎ 交通政策課)





染屋浄水場・バスハイクによる 施設見学会



菅平ダム

6月1日から7日は『第57回水道週間』です。平成27年度のスローガンは『カラカラで 蛇口に飛び込む 僕の口』です。上下水道局では、この期間に合わせ、バスハイクで巡る施設見学と、染屋浄水場・水道資料館(古里2250番地)の見学会を開催します。

◇染屋浄水場・水道資料館見学会(申込不要)

日時 6月7日(日)10:00~16:00

内容 浄水場・水道資料館の案内。給水車による給水デモンストレーション(湧水の試飲)。
上下水道局キャラクター・あかりちゃんも登場します。

参加費 無料(小学生以下は要保護者同伴)

◇バスハイク施設見学～真田地域編～(要事前申込)

日時 6月7日(日)12:30~17:00

集合場所 市役所正面玄関前(12:20)、又は真田地域自治センター正面玄関前(12:50)

内容 市役所正面玄関前～真田地域自治センター～菅平ダム～石舟浄水場～真田地域自治センター～市役所正面玄関前

定員 60名(応募多数時は抽選)

参加費 無料(小学生以下は要保護者同伴)

申し込み 5月25日(月)までに、電話で下記へ。

問 経営管理課 TEL22・4100 内線1852・1535 (当日)浄水管理センター TEL22・0658



長野大学公立大学法人化 声をお寄せください

昨年3月に長野大学から、上田市を設置団体とする公立大学法人化の要望書が提出されました。

市では、公立大学法人化について検討するため、大学の運営に精通した有識者と、市民代表で構成する検討委員会を設けて検討しています。長野大学の公立大学法人化に関して、市民の皆さんからご意見を伺い、検討委員会での議論に反映していきたいと考えています。

なお、長野大学からの要望書、公立大学法人制度の概要は、市役所政策企画課、各地域自治センター、市ホームページでご覧いただけます。

募集期限 5月15日(金)

提出方法 住所、氏名、年齢、本件へのご意見を記入(様式は任意)の上、直接持参、又は郵送、FAX、メールで下記へ。

提出先 〒386・8601(住所不要)政策企画課宛

問 政策企画課 TEL23・5112 FAX25・4100

✉kikaku@city.ueda.nagano.jp



サントミュージゼの運営など サポーターを大募集！

サントミュージゼの平成27年度のサポーターとして、スタッフとともに活動し、施設の運営を支えてくださる方を募集します。一緒に施設の魅力を上げていきませんか？

役割 施設の管理運営や、公演・展覧会の準備や片付けなど、スタッフとともに活動していただきます。舞台芸術や美術に関する経験がなくても大丈夫です。

対象 住所・性別・年齢・経験不問
(18歳未満の方は要保護者同意)

登録方法 登録申込書(窓口・ホームページにあり)に必要事項を記入の上、直接窓口へ提出、又は郵送してください。

募集期間 5月1日(金)~31日(日)

活動期間 平成28年3月31日まで
(平成28年度も募集予定。継続可)

注意事項 活動を通じて知り得た非公開の情報の発信、公演等の無料鑑賞、舞台の設営や機器の操作はできません。活動に関する連絡は原則メールで行います。報酬等はありません。

問 サントミュージゼ TEL27・2000

お知らせ

信州うえだ空き家バンク スタートしました

市では、都市部からの移住や市民の定住を促進する「信州うえだ空き家バンク」を始めました。家を貸したい・売りたいという所有者と、家を借りたい・買いたいという希望者の橋渡しを行います。詳細は左記へ。

☎ シティプロモーション推進室
TEL 75・2554

軽自動車税が改正 (二輪車等は据置)

4月1日以降に新規登録された三輪、四輪の軽自動車の税額が改正されました(4月2日以降の登録は平成28年度から適用)。なお、一輪車・小型特殊自動車などは、適用開始が1年延期され、今年度は従来と同額です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎ 税務課 TEL 23・5169

軽自動車税、自動車税は 6月1日までに

●対象 4月1日現在の車所有者
(4月2日以降に廃車、譲渡した方にも納税通知書が送付されます)
●納税証明書 口座振替の方には、6月上旬から順次郵送します。

お知らせ/催し

※お急ぎの方は記帳した通帳を持参し、左記窓口へお越しください。

●減免制度 一定の要件に該当する障がいのある方には、減免制度があります。5月25日(月)までに、担当窓口にお問い合わせの上、手続きしてください。

☎ 軽自動車税/

☎ 税務課 TEL 23・5169

☎ 収納管理課 TEL 23・5117

☎ 自動車税/

☎ 上小地方事務所税務課

TEL 25・7117

「緑のカーテン」用の 種を配布します(無償)

●対象 市民又は市内の事業所や保育園・幼稚園・学校
●配布する種 朝顔(ヘブンリーブルー・西洋ミックス)、フウセンカズラ、ゴーヤ
※前年に市民から提供いただいた種も含まれます。

●配布数 1件につき3袋まで

●申し込み 5月11日(月)～29日(金)

に、直接左記、又は丸子・真田・武石市民サービス課、豊殿・川西・塩田地域自治センター窓口へ。種は申込時にお渡しします。

●その他 収穫した種の一部を翌年用に提供ください。また、アンケートにも協力をお願いします。

☎ 生活環境課 TEL 23・5120

春の全国交通安全運動

一人ひとりが「思いやり」の気持ちと、交通社会の一員という自覚を持ち、交通事故を防ぎましょう。

●日時 5月11日(月)～20日(水)

●運動の重点 「通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底」、「自転車の安全利用の推進」、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、「飲酒運転の根絶」

☎ 生活環境課 TEL 22・4140

電源立地地域対策交付金で 農業用水施設を整備

発電施設が所在する市町村に交付される「電源立地地域対策交付金」を活用し、農業用水を安定的に供給するため、生田大窪地区(尾野山自治会)の農業用水施設(パイプライン)を整備しました。

☎ 地域振興課 TEL 42・1011

二種混合予防接種が 個別接種になりました

二種混合(ジフテリア・破傷風混合)予防接種が、小学校での集団接種から個別接種になりました。対象児童には、予防票をお送りします。期間内に接種をお願いします。

●実施時期 年間を通じて実施

●実施場所 委託医療機関(要事前予約。接種料金無料)

●対象 市内に住所のある11歳以上13歳未満の児童

●持ち物 母子手帳、体温計、予防表(対象者に郵送)、委任状(保護者「父・母」以外が同伴する場合)

☎ 健康推進課 TEL 28・7124

別所線マイレールチケット 販売中

毎年春・秋の2回販売します。

●販売期間 5月31日(日)まで

●販売場所 別所線上田駅、下之郷駅、別所温泉駅、七田チャイルドアカデミー、種人の駅(旧のんどり)、長野大学生生活協同組合、滝沢商店、セーブオン上田別所温泉店

●内容 1冊20枚つづり(上田市街地循環バス「青バス・赤バス」共通無料乗車券2枚付)

●割引率 15%引(通常9・1%引)

●有効期限 平成28年3月31日

☎ 別所線電車存続期成同盟会事務局(交通政策課内)
TEL 23・5011

催し

うえだ環境市民会議 「環境講演会」

●日時 5月16日(土)午後1時30分～2時40分

上 上田市役所

TEL.22・4100(代) FAX.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター

TEL.42・3100(代) FAX.43・3666(代)

真 真田地域自治センター

TEL.72・2200(代) FAX.72・4140(代)

武 武石地域自治センター

TEL.85・2311(代) FAX.85・2313(代)

お知らせ

新しい教育長、行政委員が就任しました

3月市議会定例会での議会同意を得て、次の皆様が就任されました。

なお、地方教育行政の組織及び運営に関する法律が昨年改正され、本年4月から施行されたことに伴い、上田市では新たな「教育長」制度に移行しました。

退任された教育委員の小山壽一氏、小市正輝氏、固定資産評価審査委員会委員の半田榮範氏には、市政・教育行政の進展のためにご尽力いただきました。

○教育委員会教育長(任期3年)

小林一雄氏

(任期は平成30年4月28日まで)



小林一雄氏

○教育委員会委員(任期4年)

北沢秀雄氏

(任期は平成31年4月28日まで)



北沢秀雄氏

○固定資産評価審査委員会委員

(任期3年)

倉島勝一氏

(任期は平成30年4月28日まで)



倉島勝一氏

上山びこ会 公開講演会

- 場所 中央公民館
- 演題 「里山から電気を…林木からの熱電発電」
- 講師 林一六氏(上田地球を楽しむ会会長)
- 対象 どなたでも
- 参加費 無料(申込不要)
- 問 上 生活環境課 TEL.23・5120

第10回市民ゴルフ大会 クローバー杯

- 日時 ①7月5日(日)、②7月6日(月)、③7月7日(火)の午前8時〜(人数により変更あり)
- 場所 ①③上田丸子グランヴィリオゴルフ倶楽部、②上田菅平高原
- 問 上 健康推進課 TEL.23・8244

グランヴィリオゴルフ倶楽部 部門 男子一般の部、シニアの部、 グランドシニア・レディースの部

- 対象 市内在住・在勤の一般男女
- 定員 ①170名、②③140名
- ※いずれも先着順
- 参加費 各20000円(別途プレー代。当日支払)
- 申し込み 5月12日(火)〜6月19日(金)に、申込用紙に必要事項を記入の上、左記、丸子総合体育館、真田・武石地域教育事務所へ。できるだけ4人1組で申し込みください。
- 問 上 スポーツ推進課 TEL.23・6372

第23回あやめの里 ウォークラリー(約4km)

- 日時 5月23日(土)午前9時〜(受付8時15分。雨天決行)
- 集合場所 豊殿小学校校庭
- 対象 どなたでも(2〜5名のグループで。小学3年生以下は要保護者同伴)
- 持ち物 筆記用具、飲み物、雨具(雨天時)
- 参加費 無料
- 申し込み 5月11日(月)までに、事務局にある申込用紙に必要事項を記入の上、直接、又はFAXで左記へ。
- 問 あやめの里ウォークラリー実行委員会事務局(豊殿小学校内) TEL.22・4004 FAX.25・1291 (豊殿地域自治センター)

お屋敷つつじ祭り

- 期日 5月17日(日)午前10時〜午後3時
- 場所 御屋敷公園(本原)
- 内容 三ツ頭獅子奉納、真田鉄砲隊・信州真田六文銭太鼓演舞など
- その他 ゆきむら夢工房駐車場からシャトルバスを運行します。
- 真田三代ヒストリープロジェクト(飯島建設) TEL.72・2623 (産業観光課)

情報ア・ラ・カルト

長野県工科短期大学校
創立二十周年記念講演会

- 日時／内容 6月27日(土)午後1時30分～／記念式典、午後3時～／記念講演会(参加費無料)
- 場所 サントミューゼ大ホール
- 演題 「学び続ける力ー自ら考え、判断し、行動するー」
- 講師 池上彰氏(フリージャーナリスト・東京工業大学教授)
- その他 申込多数時は抽選(予定)
- 申し込み 5月11日(月)～31日(日)に、工科短期大学校ホームページから(電話、郵便等での申込はありません)。

工科短期大学校

☒kokatan.kidai@pref.nagano.lg.jp
(上商工課)

国際交流フェスティバル
2015 in 丸子

- 日時 5月24日(日)午前10時～午後3時(予定)
- 場所 丸子文化会館
- 内容 国際交流の活動展示、各国の料理試食コーナー、音楽やダンスのステージ発表、国際化についてのスピーチ発表など
- ◆ボランティア募集!
- 申し込み 5月14日(木)までに、電話で左記へ。

実行委員会事務局(丸子公民館)
TEL 42・3147

第2回武石森林公園
マレットゴルフ場支配人杯

- 20周年を記念して開催します。
- 日時 5月24日(日)午前9時～正午(雨天決行)
- 場所 武石森林公園マレットゴルフ場
- 内容 3コース27ホールストロークプレー
- 定員 先着100名
- 参加費 500円(別途プレー代、用具貸出料)
- 申し込み 参加費を添えて、直接左記へ。

武石森林公園マレットゴルフ場
TEL 85・2222

ともしびの里ソフト
バレーフェスティバル

- 期日 5月31日(日)
- 場所 武石体育館ほか
- チーム構成 ともしびの部(30歳以上の男女各2名)、トリムの部シルバークラス(40歳以上と50歳以上の男女各1名)
- 参加費 1チーム3000円
- 申し込み 5月22日(金)までに、左記窓口にある申込書(電話で請求可。市ホームページにあり)に必要事項を記入の上、参加費を添えて左記へ。

実行委員会事務局(武教育事務所内)
TEL 85・2030

いきいき健康フェア
in イオン上田

- 日時 5月23日(土)午前10時～午後3時
- 場所 イオン上田2階
- 内容 血管年齢測定、骨密度測定、血圧測定、体脂肪測定など
- 参加費 無料(申込不要)

信州上田医療センター
TEL 22・1890

講座・教室

講座「悲嘆とは
『悲しみに寄り添う』」

- 「人生は悲嘆の連続である」と言われています。愛する人たちが亡くした方に共感し、ともに歩みます。
- 日時 5月24日(日)午後1時30分～3時
 - 場所 市民プラザ・ゆう
 - 対象 市内在住・在勤・在学の方
 - 講師 高木慶子氏(上智大学特任教授・上智大学グリーンフケア研究所特任所長)
 - 定員 先着15名(託児「無料」は3か月児～未就学児。先着10名)
 - 受講料 300円
 - 申し込み 5月11日(月)以降、受講料を添えて左記窓口へ(電話での仮予約可)。

市民プラザ・ゆう
TEL 27・2988

上 上田市役所 TEL.22・4100(代) FAX.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター TEL.42・3100(代) FAX.43・3666(代)

真 真田地域自治センター TEL.72・2200(代) FAX.72・4140(代)

武 武石地域自治センター TEL.85・2311(代) FAX.85・2313(代)

ママのリフレッシュ講座

●日時 5月25日～8月3日の毎週月曜日、午前10時～11時

●場所 塩田公民館

●内容 ヨガ、バレエ、バランスボール、親子フィットネス、美ボディ、お菓子作り、ベビーマッサージなど(初回はベビータンクス)。

●対象 未就園児の母親(お子さん連れ可)

●定員 先着40名

●受講料 1回500円(会員300円)「お菓子作り」は1000円

●持ち物 飲み物、タオル、上履き、着替え(必要な方)

●申し込み 5月11日(月)以降、メール(ホームページから)、FAX、又は電話で左記へ。

問 うえだミックススポーツクラブ

TEL 71・5392

FAX 71・5302

(上 スポーツ推進課)

親子で遊ぼう グーチョキパ

●日時 5月26日～平成28年3月8日の第2・4火曜日、午前10時～正午(全20回)

●場所 丸子公民館、信州国際音楽村ほか

●受講料 20回2000円(別途教材費1000円)

●対象 未就園児とその保護者

●申し込み 5月11日(月)～22日(金)に、電話、FAX、又は直接左記へ。

問 丸子公民館

TEL 42・3147

FAX 42・0303

第1回 ひきこもり家族教室

●日時 5月26日(火)午後1時30分～3時30分(受付1時～)

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●内容 「ひきこもりの理解と周囲の対応の実際」、質疑応答

●講師 長門ひとみ氏(長野県精神保健福祉センター主任保健師)

●対象 市民(参加費無料)

●申し込み 5月22日(金)までに、電話で左記へ。

問 健康推進課 TEL 23・8244

(上 健康推進課)

庭木・庭園管理講習

●期間 6月1日(月)～11日(木)のうち7日間、午前10時～午後4時

●場所 技術研修センター、いにしへの丘公園、リサーチパーク公園、豊殿地域自治センター

●講師 上小造園組合員

●対象 59歳以上でシルバー人材センターに入会希望の方

●定員 20名(申込多数時は選定)。

講座・教室

(受講料無料)

●持ち物 木鋏、剪定鋏、刈り込み鋏、折りたたみのこぎり、昼食、作業着、運動靴(ヘルメット、安全帯は貸出します)

●申し込み 5月7日(木)～22日(金)に、電話で左記へ。

問 上田地域シルバー人材センター

TEL 23・6002

(上 高齢者介護課)

人間関係の心理学 職場におけるパワーの視点から

部下と上司との関係(パワー)を理解し上手く付き合い、人間関係を豊かにする術を学びます(男性限定。託児あり)。

●日時 6月7日(日)午後2時～4時

●場所 上田情報ライブラリー

●講師 坊隆史氏(臨床心理士、『男』悩みのホットライン相談員、大阪経済大学大学院非常勤講師)

●対象 県内在学・在住・在勤の男性

●定員 先着20名(託児は3か月～未就学児。先着5名)

●受講料 無料(託児も無料)

●申し込み 5月11日(月)以降、電話、FAX、又はメールで左記へ。

問 市民プラザ・ゆう

TEL 27・2988

FAX 27・3123

✉ plaza-u@city.nedanagano.jp

情報ア・ラ・カルト

初級・中級英会話教室
(月2回)

●期間 6月～平成28年3月(前・後期各10回。年20回)

●場所 丸子公民館

●コース 初級(日本人講師)／火曜 日午後7時～8時、中級(外国人講師)／金曜日午後7時～8時

●対象 市内在住・在勤の成人

●定員 先着各10名(最少催行人数各5名)

●受講料 2万円(前・後期各1万円)

●申し込み 5月7日(木)～29日(金)に、住所・氏名・電話番号・希望のコースを電話で左記へ。

●丸子公民館 TEL42・3147

託児付講座
「体に優しいお豆料理」

●日時 5月21日(木)午前10時～午後1時(託児希望者は9時45分集合)

●場所 神川地区公民館

●内容 大豆コロッケ、お豆のポタージュ、お豆のサラダ、お豆入りナン、いちご大福

●講師 高橋順子氏(菓子職人)

●対象 子育て中の父親・母親

●定員 先着15名

●受講料 800円

●持ち物 エプロン・バンダナ(託児希望者は、お子さんのおやつ、飲み物、着替え、おむつなど)

講座・教室／募集

●申し込み 5月12日(火)以降の午前9時以降～午後4時に、電話で左記へ。

●神川地区公民館

TEL25・1682

グラウンドゴルフ

前期講習会(全5回)

●日時 5月18日・25日、6月1日・8日・15日の月曜日、午後1時30分～3時頃(雨天延期あり)

●場所 上田城跡公園多目的広場(野球場東側)

●対象 全講習に参加できる方

●受講料 500円(初日に徴収)

●持ち物 運動のできる服装、帽子、飲み物(用具は無料で貸出し可)

●申し込み 電話で左記へ。

●上田市グラウンドゴルフ協会(猪飼)

TEL090・9244・0250

野外活動リーダー養成講座

日時／内容

①5月16日(土)午前9時～正午／野外体験活動の重要性、②6月7日(日)午前9時～午後0時30分／安全管理、③6月7日(日)午後1時30分～4時／自然観察、④8月29日(土)午後1時30分～8時／野外体験活動プログラムの作成方法、⑤8月30日(日)午前8時30分～午後0時30分／野外活動実

習、⑥平成28年2月13日(土)午前9時～午後2時／冬の野外活動

●場所 ①中央公民館、②③安藤百福記念自然体験活動指導者センター(小諸市)、④⑤須坂青年の家、⑥菅平高原

●講師 やまぼうし自然学校

●対象 子どもが対象の自然体験活動に関心がある18歳以上の方

●定員 先着20名

●受講料 無料(食材・材料費は各自負担)

●申し込み 5月13日(水)までに、電話で左記へ。

●生涯学習課 TEL23・6370

募集

大豆畑のオーナー大募集!

●場所 前山(西塩田地区)の畑

●内容 大豆種まき交流会や収穫交流会など(年5回程度)。リング収穫体験あり。初回は6月21日(日)種まき交流会

●定員 35組(申込多数時は抽選)

●参加費 5000円／1口

●応募締切 6月1日(月)までに、電話、又は直接左記窓口へ。

●JA信州うえだ塩田営農セン

ター 西塩田大豆オーナー係

TEL38・3101

(農政課)

上 上田市役所 TEL.22・4100(代) FAX.25・4100(代)
真 真田地域自治センター TEL.72・2200(代) FAX.72・4140(代)

丸 丸子地域自治センター TEL.42・3100(代) FAX.43・3666(代)
武 武石地域自治センター TEL.85・2311(代) FAX.85・2313(代)

上田市自治基本条例 検証委員会委員募集

●応募資格 市内在住、在勤、在学
の20歳以上で、月1回程度の会議
に出席できる方(他の審議会の公
募委員は応募不可)

●募集人員 若干名

●任期 平成28年3月まで(予定)

●報酬 市の規定により支給

●検討の内容 上田市自治基本条例
の見直しに関する評価・検証

●申し込み 5月22日(金)までに、申
込書(左記窓口又は市ホームページに
あり)に必要事項を記入の上、
郵送、又は直接左記窓口へ。後日、
面接により選考。

●市民参加・協働推進課

TEL 75・2230

県営住宅入居者補充募集

●受付期間 6月1日(月)～5日(金)の
午前9時～午後5時

●受付場所 住宅供給公社上田管理
センター(上田合同庁舎南棟内)

●抽選会 6月11日(木)午後1時30分
／上田合同庁舎南棟2階会議室

●その他 詳細は、5月15日(金)以降、
左記へ直接、又は公社ホームページ
で確認してください。

住宅供給公社上田管理センター

TEL 29・7010

(上住宅課)

小規模工事・修繕受注 希望者登録申請の受付

平成27・28年度に市が発注する小
規模工事・修繕(工事は130万円・
修繕は50万円を超えないもの)の受
注希望者は、「上田市小規模工事・修
繕受注希望者登録申請書」(各窓口、
市ホームページにあり)を提出して
ください。今回の申請は、6月1日
から平成29年5月31日まで、2年間
有効です。

●受付期限 5月15日(金)(窓口受付
は平日のみ)

●提出方法 左記、又は丸子・真田・
武石地域振興課窓口へ。

●契約管財課 TEL 23・5257

美ヶ原高原ササ刈り ボランティア募集

●期日 5月23日(土)(小雨決行)

●集合場所 午前9時30分に美ヶ原
ふるさと名産センター駐車場

●作業時間 午前10時～正午

●作業場所 美ヶ原高原物見石周辺
レンゲツツジ群生地

●対象 小学生以上(ただし、小中
学生は要保護者同伴)

●持ち物 昼食、飲み物、雨具、帽
子など(豚汁のサービスあり。軍
手、鎌など作業用具は用意します)

●申し込み 5月20日(水)までに、電
話で左記へ。

産業建設課 TEL 85・2828

(産産業建設課)

市民プラザ・ゆう 育成グループ募集

●募集するグループの種類 毛筆習
字、木目込み人形、フラワーアレ
ンジメント、生花、パッチワーク、
茶道裏千家、茶道表千家、太極拳、
ヨガ、英会話、木彫り、ガーデニ
ング、絵手紙、水彩画、スポーツ
吹き矢、着装

●申し込み 電話で左記へ。

市民プラザ・ゆう
TEL 27・2988

よい歯をお持ちの方 大募集!

「親と子のよい歯のコンクール」の
参加者を募集しています。

●募集締切 5月20日(木)

●対象 平成26年4月1日～平成27
年3月31日に3歳児健診を受けた
幼児とその保護者(母親又は父親)

で、子・親とも健康な歯をお持ち
の方

●申し込み 電話で左記へ。

長野県保健・疾病対策課

TEL 026・2335・7141

健康推進課 TEL 23・8244



上田のお宝発見!

市内の県指定文化財を紹介するコーナーです。

「真田氏館跡」(御屋敷公園)



本原小学校の近くに、真田昌幸・幸村親子が住んでいたとされる屋敷跡があります。地元で「御屋敷」と呼ばれている長野県史跡・真田氏館跡です。屋敷跡は土塁と堀で囲まれ、敵が簡単に攻め込むことができないようになっていました。敷地の広さは東西160m、南北130m、土塁の高さは4～5mあります。砥石城をはじめ、周辺の山城を見渡すことができます。絶好の場所に造られています。

信綱の死後、真田家を継いだ昌幸が、幸村らとともに甲府から移り住んだものと考えられています。当時昌幸は武田勝頼(信玄の子)の重臣として活躍していました。帰郷から上田城を築くまでの間、昌幸は本原一帯を本拠地として勢力を大きくしていきました。

屋敷跡には現在、皇太神宮が祀られています。昌幸が上田城に移る際に、屋敷跡が荒れることを心配して造ったものとされ、神社付近はおそらく母屋などの住まいがあった思い入れのある場所だったと考えられています。

御屋敷はツツジが見事な公園でも知られ、毎年5月下旬には、約600本のツツジが見頃を迎えます。また、神社境内では三つ頭獅子が舞うなど、貴重な民俗文化財を見ることができます。

問

文化振興課

TEL 23・6361

健康幸せづくりプロジェクト ～あなたの健康を応援します!～ ①

歯の健康を守りましょう ～歯周病と生活習慣病～

歯周病は、歯と歯肉の間から入った細菌が歯肉に炎症を引き起こし、さらに歯肉の中にある、あごの骨を溶かしてしまい、やがて歯が抜けてしまう病気です。

〈骨粗しょう症との関係〉

骨粗しょう症があると、歯周病の進行も速め、さらに骨を弱くする危険もあります。



悪循環 (さらに骨が弱くなる)

骨粗しょう症→歯を支える歯槽骨密度が減少→歯周病の進行・歯の喪失

↑ 噛む力が衰え、食事から得られるカルシウムも不足 ← 噛む力の低下

〈歯周病は怖い病気〉

骨粗しょう症だけでなく、歯周病は、糖尿病や心臓病などの生活習慣病や、早産・胎児の低体重など体のいたるところに影響を及ぼします。

〈歯周病予防のためにできること〉

- ・毎食後の歯みがき
- ・よく噛んで食べる
- ・禁煙
- ・定期的な歯科検診

今年度、30・40・50・60・70歳になる方は、歯周疾患検診を受けましょう。

(4月から妊婦歯科検診も実施しています)

問 健康推進課 TEL23・8244

地域まるごと子育て支援

北澤良子^{よしこ}さん、橋詰真由美^{まゆみ}さん

武石子育て支援を考える会は、地域全体を巻き込んだ子育てができる環境を創るため、北澤さん(右下写真右端)らを中心に平成18年に発足しました。現在は16名の正会員を中心に、武石児童館「ふれんず」の運営や、年4回の機関誌発行などを通して、子育て支援に取り組んでいます。

同会では現在、第2回目を迎える「子ども祭り」の準備を進めています。会の設立当初から、地域の大人たちが子育て活動に参加するきっかけづくりのために、地域の子ども祭りを開催したいと考えてきましたが、昨年ようやく、「武石風土つなぎ隊」が主催する「武石花祭り」と一緒に、第1回子ども祭りを開催することができました。

今年の子ども祭りも、武石花祭りと同日開催することが決まり、会場に設置するベンチの制作や、宝探し



〈事業の紹介〉

NPO法人武石子育て支援を考える会では、平成26年度にわがまち魅力アップ応援事業の採択を受け、武石花祭りとともに子ども祭りを開催しています。今後も、子ども祭りを通じて、地域内の子育て支援活動を多くの人にPRしていきます。

の景品作りなど、

準備の段階から子どもたちが主体となって取り組めるよう支援しています。このほか、祭り当日は、子どもたちがスタッフとなり、会員やボランティアのサポートを受けながら、お手玉やけん玉遊び、三角竹馬などのおもちゃ作り体験や、オカリナ演奏などのステージパフォーマンスを行う予定です。

同会理事長の北澤さんは「子育てに多くの地域の大人に関わってもらいたい。子育てを通じて地域全体が繋がっていかばと思う」、理事の橋詰さん(右写真右から2人目)は「『子ども祭り』を地域の人が子育て支援に関わるきっかけにしたい」と、それぞれの思いを語りました。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。

市立美術館 子どもは天才講座

子どもたちの豊かな感性や表現力を育むことをねらいとした、幼児向けの造形活動の講座です。

期 間 5月23日(土)以降平成28年3月までの毎月第4土曜日10:00～12:00

場 所 子どもアトリエ

初回テーマ 大きな紙に自由に描こう

対 象 2歳以上の未就学児(要保護者同伴)

定 員 先着25組

受講料 年間3,000円(初回徴収)

申し込み 5月16日(土)9:00以降、電話(27・2300)、又は直接市立美術館へ。

マルチメディア情報センター TEL39・1000

URL <http://www.umic.jp/>

上田の魅力ブログ作成セミナー

テーマ：サントミューゼ

市内の見どころについてブログ記事を作成し、公開するセミナーです。職員の案内のもと、交流文化芸術センター・市立美術館を取材し、ブログを作成します(全3回)。

◇第一回目 ブログ入門

日 時 6月1日(月)13:30～16:30

◇第二回目 サントミューゼ取材・撮影

日 時 6月8日(月)13:30～16:00

◇第三回目 写真の補正とレポートブログ作り

日 時 6月15日(月)13:30～16:30

◇共通事項

対 象 パソコン経験者でインターネットで上田の魅力を外部に向けてアピールしたい方

定 員 先着20名

受講料 3,000円(別途美術館入場料)

申し込み 5月11日(月)以降、電話で。

初歩から学べるIllustrator講座(CS6使用)

Illustratorの基本を学びます。図形ツールやペンツール、Illustrator独自の機能を使ったイラストレーションの作成方法を学び、簡単なチラシを作ります。

日 時 6月6日・13日・20日・27日の土曜日
9:30～12:00

講 師 児玉藤枝氏(デザイナー)

対 象 パソコン経験者、Illustrator初心者

定 員 先着20名(最少催行人数5名)

受講料 4,000円(別途テキスト代2,484円)

申し込み 5月16日(土)～6月5日(金)に、電話で。

Word初心者講座2日間コース[Word2013使用]

日 時 6月11日(木)・18日(木)13:30～16:00

対 象 文字入力のできる方

定 員 先着20名(最少催行人数5名)

受講料 2,500円(別途テキスト代1,296円)

申し込み 5月21日(木)～6月9日(火)に、電話で。

エコ・ハウス

TEL23・5144

(受付時間:月～金曜日10:00～16:00)

エコ・ハウスイベント「宝の山市」

バザーを通して、物の大切さ・今ある物の活用を考えましょう。

日 時 5月16日(土)10:00～12:00

内 容 手作り品や、着物・布地・不用品のバザー(掘り出し物あり)。

素敵なプレゼントを用意しています。

真田図書館

TEL72・8080

「おはなし広場」

図書館サポーターおとぎの会の皆さんによる絵本の読み聞かせをお楽しみください。

日 時 5月16日(土)10:30～11:00

「三井崇裕 木管トリオの夕べ」コンサート

木管三重奏(クラリネット、ファゴット、オーボエ)のコンサートを開催します。演奏者の三井崇裕氏(真田地域出身)は、東京芸術大学大学院修士課程を終了し数々の音楽賞を受賞、現在都内のプロオーケストラに出演・活躍を続けています。お誘いあわせておでかけください。

日 時 5月30日(土)18:30～(開場18:00)

演奏者 三井崇裕氏(クラリネット)

春山竜也氏(ファゴット)

椎野未花氏(オーボエ)

定 員 先着70名

入場料 無料

申し込み 5月7日(木)9:00以降、電話、又は直接窓口へ。

お詫びと訂正

広報うえだ4月16日号裏表紙「市税等の納期ごよみ」に誤りがありました。お詫びし訂正します。
誤) 9月30日(⊕) 正) 9月30日(⊖)

上田情報ライブラリー

TEL29・0210

図書館員とそのたまごたちによるおはなし会

図書館員と上田女子短期大学の学生によるおはなし会です。読み聞かせのあとに絵本選びのお手伝いをしますので、図書館のカードを持ってお出かけください。

日 時 5月17日(日)11:00～11:30

内 容 当日のお楽しみ

対 象 幼児とその保護者

企画展「上田写真館」

『壘(KON)』に掲載した上田の写真等を中心に、幕末から明治までの人々や現代で失われつつある物など、全20点の写真展を開催します。

期 間 6月3日(水)～19日(金)10:00～20:30

(土日祝日は18:00、最終日は17:00まで)

写真提供 おぎゆきや 尾崎行也氏(上田社会教育大学講師)
ひらのかつしげ 平野勝重氏(上田社会教育大学講師)

写真が語る・歴史と暮らし～裏から見た写真～

企画展「上田写真館」の出品者・上田社会教育大学講師の尾崎行也氏と平野勝重氏による対談を行います。展示写真に囲まれながら、当時の様子や文化・背景など写真の「裏側」を解説していただきます。

日 時 6月7日(日)18:30～20:00頃

定 員 先着30名

申し込み 5月9日(土)以降、電話で。

サロントーク in 真田丸の世界

講師のお話を伺い、自由に意見交換しながら、楽しく学び、交流を図ります(毎回コーヒータクがつけます)。

日 時 ①6月13日(土)、②7月4日(土)、③9月5日(土)
18:30～20:00

内 容 ①「池波正太郎の〈真田もの作品〉と創作ノート」
②「真田こぼれ話」
③「先客万来の街づくり

～秘すれば花と場所遊び～」

講 師 ① つちやいくこ 土屋郁子氏(元池波正太郎真田太平記館館長)
② ますこてんゆき 益子輝之氏(池波正太郎真田太平記館顧問)
③ おかだもとゆき 岡田基幸氏(AREC専務理事、信州大学繊維学部特任教授工学博士、地域活性化伝道師)

定 員 先着40名(1回のみ受講可)

参加費 3回1,500円、1回500円

申し込み 5月10日(日)以降、電話で。

丸子図書館

TEL42・2414

「おはなし会」

おはなしボランティアの^{こまつみか}小松美香さんと、図書館職員による大型絵本、紙芝居などを予定しています。

日 時 5月16日(土)10:30～

源氏物語読書講座(全10回)

「王朝のみやびVーやさしい源氏物語入門(柏木の巻から)」をテーマに読書講座を開催します。

日 時 6月10日、7月15日、8月5日・19日、9月24日、
10月14日、11月11日、12月9日・23日、
平成28年1月27日の水曜日

(9月24日のみ木曜日)10:30～12:00(全10回)

講 師 にしやまひでと 西山秀人氏

(上田女子短期大学総合文化学科教授)

定 員 先着36名

受講料 1,000円(別途テキスト代1,000円程度)

申し込み 5月12日(火)～22日(金)に、電話、又は窓口へ。

サントミュージゼ

TEL27・2000

5月の市民提案事業

◇「明治大学マンドリン倶楽部上田公演」

日 時 5月9日(土)14:00～(開場13:00)

場 所 大ホール

問 事務局(桑原) TEL090・3223・3531

◇上田高校美術班OB会「作品展」

期 間 5月17日(日)～24日(日)

場 所 市民アトリエ・ギャラリー

問 事務局(宮下) TEL27・2134

◇セガワバレエアカデミープレゼンツ

ダンスフェスティバル2015

日 時 5月24日(日)14:00～(開場13:15)

場 所 大ホール

問 セガワバレエアカデミー TEL22・8703

◇いけばな小原流「いけばな小原流上田地区展」

期 間 5月30日(土)・31日(日)

場 所 市民アトリエ・ギャラリー

問 事務局(村上) TEL62・0043

◇朗読 矢車の詩「朗読劇」

日 時 5月31日(日)13:30～(開場13:00)

場 所 大ホール

問 事務局(初鹿) TEL22・2866



戦国無双の刀剣展 in 上田

イベント

戦国無双の刀剣展 in 上田

人気ゲーム「戦国無双4」に登場する武将が使う武器や武器を、現代の刀匠たちが忠実に再現します。

真田幸村^{かつちゆう}の十文字槍を始め、戦国武将ゆかりの刀剣、甲冑、変わり兜など計25点を展示します。また、登場キャラクター55人のパネル展示もあります。

期 間 5月30日(土)～8月23日(日)

※火曜日休館

場 所 市立美術館

観覧料

	当 日	前 売
一 般	800円	700円
高校・大学生	500円	
小・中学生	300円	

※前売券はオリジナルポストカード付き
(数量限定)

※本券で市立美術館所蔵品展もご覧いただけます。

※団体料金(20名以上)は100円引。

※障害者手帳をお持ちの方は団体料金の適用となります(付添1名まで)。



お知らせ

サントミュージーゼホームページが新しくなりました

<http://www.santomyuze.com/>

サントミュージーゼの公式ホームページが新しくなりました。最新情報やイベントスケジュール、これまでの活動など、今後さらに情報を充実していきます。

また、チケット発売日に並ばなくても自宅やスマートフォンなどからチケットの予約ができる「インターネットチケット予約システム」も、この機会にぜひご利用下さい。

表紙説明

三ツ頭獅子の舞(真田氏館跡)

真田氏館跡は、真田氏が上田城を築く前に居住していたと考えられ、現在は御屋敷公園として整備されています。

三ツ頭獅子の舞は、御屋敷を築くときに、地固めの祭事として舞ったと伝えられており、上田城下町の獅子の元になったと伝えられています。現在は、旧上原区管理委員会の三ツ頭獅子保存会によってその伝統が守られており、3年に一度、御屋敷公園内にある皇大神社^{こうたい}に奉納され、3年目となる今年は5月17日に奉納されます。





カンガルーニュースは
市ホームページでも
ご覧いただけます

2015 東信吹奏楽祭

3月28日(土)

東信地区の小・中・高等学校の児童・生徒、一般の吹奏楽団が同じステージを共有することで、人材の育成と地域の音楽活動の発展を目指すことを目的に開催されました。会場となったサントミュージゼ大ホールには、出場した31団体の素晴らしい音色が響き渡っていました。

今後も市民の皆さんはもちろんのこと、広く東信地区全体の方々にもサントミュージゼを大いに活用していただきたいと思います。



サントミュージゼ (交流文化芸術センター) 館長に津村卓氏が就任

4月1日(水)

津村氏は、全国各地のホールや劇場の館長・プロデューサーなどを歴任され、サントミュージゼにおいては整備計画から現在に至るまで、専門的かつ中心的な立場でご指導ご助言をいただいていた方です。

開館以降、まずは順調な船出ができましたが、正にこれから大切な時期です。「ひと、まち、文化の育成」という理念を実現し、市民の期待に応えていくため、津村館長の豊富な経験、高い見識、そして幅広い人脈を活かして、ご活躍されることを大いに期待しています。



平成27年度 新卒就職者激励会

4月3日(金)

上小地域の62事業所から340名を超える皆さんにお集まりいただき、主催者を代表してエールを送らせていただきました。

職業人として、また社会人として生きていくのは容易なことばかりではありませんが、広く国内外の動きに関心を持ちながら、常に目標を掲げ、職場や地域の中で精一杯頑張ってくださいことを願っています。

地域の未来を創っていくのは若い皆さんです。若い力の今後の活躍に期待するとともに、必要なサポートにも取り組んでまいります。



教育再生首長会議

4月8日(水)

教育改革に熱意のある全国の首長有志により、昨年6月2日「教育再生首長会議」が設置されました。

上田市もこのほど加入し、下村博文^{しもむらひふみ}文部科学大臣との意見交換等を行ってきました。多くの市長から幅広いテーマで問題提起があり、活発な意見交換が行われるなど、大変有意義な会合でした。

市では4月下旬に新たな教育長が着任し、5月下旬に予定されている総合教育会議の設置など、今後も引き続き教育委員会との連携により「人づくり」に取り組んでまいります。



行政チャンネルをご覧ください



YouTube

●上田ケーブルビジョンCATV009 ●丸子テレビ放送CA103

☎ 広報情報課 TEL71・8080

市政の重要課題や、市民生活に密着した情報などを分かりやすくお伝えするための番組を放送しています。番組はインターネットからもご覧いただけます。これまでに放送した番組も掲載していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.youtube.com/user/cityuedakoho>

YouTubeにアクセスし「上田市行政チャンネル」で検索。



4月5日(日)

思い出を胸に「最後のホーム祭」 ありがとう&さようなら！ 勤労青少年ホーム

上田

昭和41年の開館以来、多くの皆さんに利用されてきた「勤労青少年ホーム」が、上田城跡公園駐車場整備に伴い3月末に閉館となり、利用団体の皆さんによるさよならイベント「最後のホーム祭」を開催しました。

生け花や絵画などの展示のほか、テコンドー演舞や金管アンサンブルなどの発表があり、参加者は、交流や活動の場所だったホームとの思い出を懐かしみ、別れを惜しましました。



全国のお茶の間へ自慢の歌声を披露 「NHKのど自慢」

3月22日(日)

「NHKのど自慢」の公開生放送が、サントミューゼ大ホールで盛大に開催されました。小田切千アナウンサーの軽快な司会のもと、前日の予選会を勝ち抜いた20組の皆さんが、全国のお茶の間に向け自慢の歌声を披露し、詰めかけた約1,300人の観客の皆さんとともにホール全体が盛り上がりました。

また、ゲストの天童よしみさんと秋川雅史さんの素晴らしい歌声に、会場からは終始拍手や歓声が送られていました。

企画展「第一次上田合戦～真田と徳川の攻防～」 ジオラマ模型上に映像で紹介

3月28日(土)～5月24日(日)

池波正太郎真田太平記館では、戦国時代、武田家滅亡後の真田氏の存亡をかけて真田昌幸・信幸(之)・幸村(信繁)父子が、徳川とわたり合った第一次上田合戦を関連資料で紹介する企画展を開催しています。

企画展示室の中央にはジオラマ模型を設置し、プロジェクションマッピングを活用し、映像を投影して二度にわたる上田合戦の地理的状況や陣の動きを紹介する新しい展示も公開されています。常設展示室にも、新たに大坂の陣を紹介する同様のジオラマを展示しています。

上田



夜の美術館へようこそ 一夜限りの「ナイトミュージアム」

4月10日(金)

レオナルド・フジタ展(5月10日(日)まで開催)の関連企画として、市立美術館で開催したナイトミュージアムのギャラリートークに約30名が参加し、学芸員の解説に耳を傾けました。

レオナルド・フジタ(藤田嗣治)はパリで活躍した画家で、企画展では、ポーラ美術館所蔵の約170点とともに、親交のあったルソーやピカソなど、同時代の画家の作品も展示しています。



丸子

世界に目を向けよう！ 「親子で聴こう 将来世界で活躍できる自分づくり」

4月4日(土)

丸子文化会館小ホールにて、太田徳夫氏(在カナダヨーク大学日本研究科講師)の国際交流講演会が開催されました。

クルーズ(船)の旅ではアジアの人びと、特に日本人が少ないことや、いろいろな目線で世界を捉え考えるようにしようなど、実体験を織り交ぜながら語りました。

来場者は自分なりの世界を思い描きながら、熱心に聞き入っていました。

丸子



すいせんが咲き誇りました 信州国際音楽村すいせん祭り

3月21日(土)～4月19日(日)

音楽村すいせん畑周辺では、すいせん祭りが約1か月間開催され、甘酒のおもてなしや、つみとり体験、小さな子どもと一緒に楽しめる「抱っこdeライブ」などが行われました。

訪れた皆さんは、ライブを楽しんだり、すいせんをバックに、思い思いのポーズで撮影したりと、暖かい春のひとつときを満喫していました。

子どもの安全を祈願して 甘酒祭り

3月15日(日)

真田

石舟自治会内を流れる吉田堰は「人取り川」と呼ばれ、昔は子どもが流されてしまう事故が多く起きていました。

そのため、農作業が始まる前のこの時期、水神様に甘酒をお供えして安全を祈願する「甘酒祭り」が毎年行われます。江戸時代から行われているこのお祭りは、当初、子どもたちに甘酒が振舞われていましたが、子どもが少なくなった今では、地域住民の集いの行事となっています。



武石の御柱 注連張り祭開催

3月29日(日)

平成28年4月に開催される子檀額神社「式年御柱大祭」に先立ち、注連張り祭が、武石余里地区にある武石財産区の山林で開催されました。

この日、御神木となる赤松の大木の近くには、氏子や祭典委員の皆さんをはじめ、関係者110名ほどが集まり、厳粛に神事が執り行われました。11月8日には斧入式、山出祭、里曳が、来年4月10日の本祭では本曳、御柱建て、おねり行列などが予定されています。

武石





幸村ものがたり(其の壱)

「NHK大河ドラマ「真田丸」への取組」



シリーズ「幸村ものがたり」がスタート

来年のNHK大河ドラマに、上田市が生んだ武将・真田幸村の生涯と戦国の荒波に立ち向かう真田家を描く「真田丸」の放送が決定しました。真田幸村の活躍を大河ドラマで見ることは、市民はもとより全国の真田ファンの長年の悲願でした。

大河ドラマの放送は、その舞台となった地域に大きな経済効果をもたらされるとい

れており、観光面だけでなく幅広い分野に非常に大きなプラス効果が期待されているところ

です。今後は、当市を訪れるお客様が増えることが予想されま

すが、行政と民間団体が連携して「おもてなしの態勢整備」

を進め、地域全体でおもてなしの心を持つてお迎えするこ

とで「日本一の観光地」となるため、大河ドラマ「真田丸」上

大河ドラマ「真田丸」上田市推進協議会とは

昨年8月、市、県、市議会、観光・商業・農業関係の計61団体で構成する、大河ドラマ「真田丸」上田市推進協議会が設立されました。

この推進協議会は、「真田丸」の放送を契機に、舞台となる上田城や真田氏ゆかりの地を全国に情報発信することで、観光をはじめ文化や地域経済の振興にも結び付け、地

田市推進協議会を中心に取り組み、真田ブランドを活かしたまちづくりを進めていきます。

「幸村ものがたり」NHK大河ドラマ「真田丸」への取組「では、市及び上田市推進協議会が実施する事業やイベント、また、NHK制作局による大河ドラマ制作の情報(こぼれ話)などを紹介していきます。

域の活性化を図ることを目的としています。

主な事業は、真田家の家紋である六文銭にちなみ、①情報発信、②誘客宣伝、③おもてなしの態勢整備、④大河ドラマ企画展、⑤商品開発、⑥広域連携の6つを重点項目に据えた「誘客促進事業」。また、大河ドラマの撮影で使用するセットや出演者が着用した衣

NHK制作局の屋敷チーフ・プロデューサーが記念講演を開催

3月25日(水)、大河ドラマ「真田丸」上田市推進協議会の第2回総会を上田商工会議所で開催。総会終了後は、大河ドラマ「真田丸」制作統括の屋敷陽太郎チーフ・プロデューサーによる記念講演会を開催しました。

「大河ドラマの舞台裏(よもやま話)」をテーマに、これまで手掛けた大河ドラマ「新選組!」、「江〜姫たちの戦国」

を制作する上で、視聴者から歴史考証について「違うのでは」といった電話を直接受けた「地域や世代によりドラマを見る視点がさまざまだった」など、実際に大河ドラマの制作に携わる立場から大河ドラマの舞台裏について語っていただき、約200人の参加者は笑顔を見せながら耳を傾けていました。



屋敷陽太郎氏
(NHK大河ドラマ「真田丸」制作統括チーフ・プロデューサー)

装、出演者の紹介パネルなどを展示する「大河ドラマ館」の建設・運営事業です。

現在、放送中の大河ドラマ「花燃ゆ」では、舞台である山口県萩市に「大河ドラマ館文と萩物語」、防府市に「ほうふ大河ドラマ館」文の防府日

和」、そして、群馬県前橋市には「ぐんま花燃ゆ大河ドラマ館」が整備されています。

市では、昨年12月に閉館した上田城跡公園内の旧市民会館ホールに、大河ドラマ館を整備する計画を進めています。